

会員数 (2004年11月末現在) **263名。**

目標!! 会員500名!! 一人が一人紹介すれば500名になります!!

49年白門会のホームページ ↓

<http://www7.plala.or.jp/hakumon49/>

CONTENTS	
1 ページ	★「職員としての中央大学」中島章夫
2 ページ	★2004年総会議案報告
3 ページ	★総会・懇親会レポート
4 ページ	★会員からのエッセー「腕に覚えあり！」
5 ページ	
6 ページ	★「友へのメッセージ」村岡潤
7 ページ	★「浅草食歩記」橋本哲郎
8 ページ	★「心に残るマイ旅」加藤正治

卒業して25年経ち、2000年6月に「49年白門会」は立上がり、あらためて中大に接し、皆様は感慨もひとしおではなかったかと思えます。その感慨は私には、特段ありませんでした。1974年3月に中大を卒業し、4月に中大職員としての社会生活を歩み出し、今日まで30年余を中大で過ごしてきたからです。皆様「49年白門会」で再び中大へ接するまでの空白期間は、私にとっては社会人としての中大生活の25年です。



(題字・葛西 聖司)

成り立ち、教職員併せ約1200人の専任で構成されており、一般の方が考えている大学よりもはるかに大きな組織です。

最近の学生は…

入職の際、厚生課を希望しました。ところが、思いも寄らぬ中大附属高配属となり、ショックを受けました。とを今でも鮮明に記憶しています。附属高校をスタートに、資金課・法学部事務室・事業部・出版部・視聴覚教室事務室、そして現在の理工学部事務室と渡り歩いてきました。大学は、企業や公務員とは大きく相違する業務があり、その一つに学部事務室が挙げられます。特に教学部門、即ちカリキュラム関係業務や成績不良学生や情緒不安定学生への個別履修相談等の業務は、恐らく一般では経験することがないと思えます。とりわけ、後者のカウンセリングは、当然専門家もいますが、専門家に見て貰う前段階では、職員が対応することがあります。誠心誠意を持って対応しますが、有効な解決策は非常に難しく対応に苦慮します。また、最近の学生は幼児化現象が顕著に見受けられ

ます。即ち一般常識の欠如です。その一例をご紹介します。現在、中学校の教員免許状を取得するには、介護等体験を行うことが義務付けられています。事前のオリエンテーションで「体験にあたっては、動ける身軽な服装でください」と言われ、体験当日、タンクトップと短パンで行き、その服装を注意されたけど、何故に自分が注意されたかを理解できない学生に対して、施設からクレームがきました。また、身体不自由者が横で一生涯命仕事をしているにもかかわらず、与えられた仕事が終わったらその場に伏して寝てしまう学生、輪投げに興じている学生、このような学生は確実に増えてきています。本来なら、高校・中学生に対して、中には小学生に注意すべき事柄を大学生に注意することが増えつつあります。これらの学生のご両親は我々の世代や、我々以下の年代の方が多いです。何となく複雑な思いで接しています。ところで、前述のような学生は皆様のお近くにもいらっしゃると思いますが、さて、皆様方はもう既にお気付きでしょうか。

【49年白門会2004年総会】

2004年7月3日(土)後楽園にある中大理工学部校舎に於いて、2004年度の『49年白門会』の総会が開かれました。

今年は役員の変更期でありましたが、役員全員が再任され、設立5周年に向けての1年に、力強い一歩を踏み出しました。

第1号議案

2003年度活動報告について

1・2003年4月19日(土)

中央大学「観桜会」参加

(中央大学多摩校舎：7名参加)

2・2003年6月28日(土)

中央大学49年白門会2003年総

会・懇親パーティー

(中央大学理工学部校舎：32名参加)

3・2003年9月18日(土)

納涼屋形船の会

(小松屋：18名参加)

4・2003年9月28日(日)

第13回中央大学ホームカミングデー参加

(中央大学多摩校舎：6名参加)

5・2003年11月15日(土)

ハイキングの会「川越散策」

(9名参加)

6・2004年1月31日(土)

中央大学49年白門会新大会

(銀座「Sunhigh」：41名参加)

7・2004年3月28日(日)

中央大学「観桜会」参加

(中央大学多摩校舎：6名参加)

8・中央大学49年白門会会報の発行

・第6号・2003年6月16日(月)

・第7号・2003年12月8日(月)

9・中央大学49年白門会幹事会活動

・第13回・2003年6月16日(月)

・第14回・2003年12月9日(火)

第2号議案

2003年度収支決算書

(2003年4月1日～2004年3月31日)

〈収入の部〉 (単位 円)

費目	決算額
会費収入	822,000
懇親会収入	677,500
雑収入	37,529
収入合計	1,537,029

〈支出の部〉

費目	決算額
通信費	68,300
事業費	183,750
事務費	7,560
懇親会費	671,907
交際接待費	130,000
雑費	7,932
支出合計	1,069,449
当期収支差額	467,580
前年度繰越金	1,314,526
次年度繰越金	1,782,106

第3号議案

2004年度事業計画案について

1. 「中央大学49年白門会」事業計画基本について

会員相互の親睦・交流、会の組織強化、中央大学および学生会他支部との交流を図るための活動を行う。

(1) 親睦会・懇親会等の開催と各種同好会活動の実施

(2) 会員名簿の発行と会報の発行

(3) 新規会員の勧誘

(4) 中央大学学生会他支部との交流

2. 2004年度事業計画(案)について

(1) 「観桜会」の実施

(2) 「ホームカミングデー」の参加

(3) 「新年会」の実施

(4) 「ハイキングの会」(浅草散策)

「グルメの会」・「映画鑑賞会」等の会員親睦会

(5) 「中央大学の留学生」への支援

(6) 関西支部結成に向けての事前活動等々

第5号議案

2004年度役員案

支部長(会長)

山崎厚太(経) 再任

副支部長(副会長)

山崎司平(法) 再任

葛西聖司(法) 再任

宮川保(経) 再任

山田正(理) 再任

渡邊秀和(文) 再任

幹事長(事務局長)

中島章夫(経) 再任

副幹事長

(事務局次長) 荒木康裕(法) 再任

(事務局次長) 小林次男(商) 再任

(会計部) 後藤徳彌(経) 再任

(事業部) 増田勝美(法) 再任

(広報部) 大竹力三(法) 再任

(広報部) 木村真(法) 再任

中山和實(法) 再任

小澤秀敏(経) 再任

板倉英行(商) 再任

吉江信博(商) 再任

第4号議案

2004年度予算案について

〈収入の部〉

費目	予算額	摘要
会費収入	310,000	(入会金@1,000×10、会費@3,000×100)
懇親会収入	510,000	(総会懇親パーティー@5,000×20、新年会@5,000×40、屋形船@10,500×20)
雑収入	50,000	(総会懇親パーティー寄付金他)
前年度繰越金	1,782,106	
合計	2,652,106	

〈支出の部〉

費目	予算額	摘要
通信費	100,000	(郵送料、はがき代)
事業費	250,000	(会報制作費他)
事務費	30,000	(事務用品、幹事会賃借料、交通費他)
懇親会費	510,000	(総会懇親パーティー・新年会飲食費他)
交際接待費	150,000	(留学生の集い・125周年寄付金)
雑費	70,000	(郵便振替手数料、学員時報広告料他)
次年度繰越金	1,542,106	
合計	2,652,106	

中大を卒業してから30年!! 「49年白門会」も5年目に!!

今回で5回目の「49年白門会」の総会が21名の出席の下開かれました。中大を卒業して30年という年になるという、感慨深い総会になりました。30年前の学生時代に戻り、遅くまで盛り上がりました。

例年だと梅雨の真っ最中で蒸し暑い日が総会日と決まっていたのだが、今年の総会日は真夏日だった。

真夏の太陽が照り付け、会場の理工学部校舎に行く途中の公園では、セミが声を振り絞るように太陽に向かって鳴いていた。

6月下旬は株主総会で忙しいから出席できない、という声があった



め、今年の総会は7月に入った最初の土曜日の3日に開いた。ところが開いてみると21名と、これまでになくない参加者だった。株主総会が終り、出張やら残っていた仕事の後始末で出席できない人がかなりいたみたかった。常連の会員の欠席も目立ったが定刻通り午後3時から理工学部の校舎で第5回目の総会が始まった。

始めに、現在の中央大学を紹介するビデオが上映された。23分間のビデオだが、30年前に我々が学んだキャンパスとは似ても似つかぬ綺麗麗でのびのびした羨ましい環境のキャンパスに、卒業して30年経ったという時の流れの残酷な現実を感じてしまった。

山崎会長の挨拶に、今年卒業して30周年、来年は49年白門会の5周年という節目の言葉が出てきた。同期会ができて、もう4年が経ったのか、いや、まだ4年なのかと時間の観念が頭の中でク

ルクル回ってしまふ。

議長に木村真氏を選出し、第1号議案から第5号議案までの審議が続いた。活動報告は幹事長の中島氏が報告。納涼屋形船、川越散策の報告や、会報が年2回着実に発行されているという報告がなされた。決算と予算案は、会計部長の後藤氏から報告があった。適正に運用されているという監査報告もあり、拍手で承認された。今年度の事業計画案は橋本氏から、実施予定日まで付け加えて浅草散策、新年会などの説明があった。年々少しずつ新しい行事が作られていくことは、事業部の努力の成果だと思ふ。

今年役員改選時期であったが、事前に立候補者が無く、山崎会長以下全員が再任された。次回には新しい人が役員になって、盛り上げていくことを期待したい。

和気あいあいの懇親会&二次会

全ての議案が拍手で承認され、総会は滞りなく終了した。終了後は恒例の記念写真撮影となり、中島・橋本カメラマンにより会報用とホーム

ページ用の撮影が行われた。

舞台を同じ館の地下にある「スエヒロ食堂」に移し、懇親パーティーが4時すぎから始まった。21名全員が集まり、村岡氏の司会の下、和やかな雰囲気ですタートした。21名と



いう小人数で、しかも大部分の人が顔見知りということもあり、あちらこちらで歓談の輪が出来上がった。改まった挨拶はなかつたのだが、なんと司会の村岡氏が、現在の会社を辞め行政書士として独立する、という発表を行ったので、全員祝福の拍手で門出を祝った。(友へのメッセージ)で激白!

40人ぐらいで盛大にやる懇親会も良いが、今回のように小ぢんまりとした懇親会も良いなと感じた2時間でした。

お開きはこれまた恒例の校歌斉唱から応援歌で終了、と思いきや、突然小澤氏が「フレ、フレ49」とエールを発声、全員それに応じて無事お開きになった。因に小澤氏は応援団とは無関係とのこと。

外に出ると夕方の6時前であったが、日没迄にはまだ時間があり、まだまだ夏の暑さは治まらず、しゃべり疲れて喉が渴いたせいもあって、17名が水道橋駅前居酒屋での二次会に参集した。

この二次会の会場でも話が途絶える瞬間が無く、ビール、日本酒、焼酎と50歳を越えることも忘れ、学生時代に戻り、酒量に比例してボルテージも上がっていった。(広報部・大竹)

会員からの
エッセー

「腕に覚えあり！」を語る

この年代になると、専門の仕事以外に思わぬ能力があることに気がきます。自慢するわけではないが、ちょっと皆さんにご披露したい「腕自慢」を会員の皆様から載せました。(レイアウトの都合により一部割愛させていただきました)

広島風お好焼き

的場 勇人(法) 広島県 広島市

「おれって店のおやじから値切って古本買うのが上手いだろう？ これって腕に覚えがあることにならない？」
「何言ってるのよあなた、そういうのは腕に覚えがあるとは言わないの。厚かましいだけ。」

「おれって割りといい声してるじゃん、カラオケはだめ？」

「あなたは歌を腕で歌うの？ だめに決まってるじゃないの。」

「おれって結構本読むじゃん。」

「讀書は単なる趣味。どう転んでも腕に覚えがあることにはなりません。」

「ちよいと待て、実を言うと腕に覚えありというお題で、今日中に投稿しなければならんだ。頼む、助けしてくれ。ここ一週間は飯が喉を……」

「はいはい正直で宜しい。腕に覚えがあるといえば、あなたの広島風お好焼きは確かにいけているわねえ。」

「メリケン粉に卵を混ぜて水に溶いてから、山芋を適量加えてつなぎにする。ベーキングパウダーで少々苦味を付けた「白」を、熱い鉄板の上

に丸く広げる。台の隅々にまで削り節を撒き、キャベツとモヤシをたっぷり乗せて、上からめんぶらカスト

かまぼこを好みに合わせて……シジュウと。」とまあ、こういう手順で広島風お好焼きは出来上がって

いくわけです。同じお好焼きでも混ぜこぜの関西風と広島風とは作り方が根本から異なります。東京や下関

の知り合い宅で広島風お好焼きを披露させていただいた折には、もう皆さん揃って随喜の涙。

実を言うとこのわたくし、広島風お好焼きづくりの名人なのです。腕に覚えがなからうはずがありません。

ワインドサーフィン

小澤 秀敏(経済) 東京都 府中市

10月のある日曜日、70年代の音楽を聞きながら湘南海岸を一人車で走る。今日は「ボードセーリング海上安全指導員」の仕事(ボランテア)で、

終日湘南海岸廻りだ。こうして年に数回、東英湾・相模湾を中心にボードセーリング(一般的にはワインドサーフ

ィンとして知られている)を楽しむ若者にアドバイスをしている。

高校時代は中大付属高校ヨット部

に所属。大学時代は民間のヨットクラブ(堀江謙一創設)でヨットのコー

ーチをしていた私だが、ワインドサーフィンに初めて出会ったのは就職

した翌年の夏休みだった。こんなもの簡単にできるだろう」と高を括

っていたのだが、いざやってみると全く歯が立たない。ワインドサーフ

ィンはヨットとは似て非なる異次元のスポーツだったのだ。

4時起きで鎌倉材木座海岸から海へ、そして6時には鎌倉湾の真中

で七転八倒しながら漂い、元の海岸に戻れたのは昼過ぎだった。しかし

午後になるとコツがつかめ、夕方には自由にセーリングできるようになっていた。その翌日は、ワインドサー

フィンスクールでコーチを務め、5千円のアルバイト料をゲット。それからは完全にはまってしまい、全

日本選手権へピーククラス7位、世界選手権選考会13位とレースに出場す

る一方、第一回インストラクター試験を受けてインストラクター資格を取得。その後、安全指導員の認定も受けた。いつだったか、朝は太平洋(愛知島)、昼は仁科三湖(長野県)の木崎湖、中瀬湖、青木湖、夕方には日本海(新潟県)と、一日で日本列

島を横断してセーリングしたこともある。現在は夏場のワインドサーフィンのメッカになっている木崎湖に、初めてボードを持ち込んだのは私ではないかと自負している。

ここ数年はボードにも乗っていないが、こうして若者Eと話しをしていると、わが青春が蘇ってくる。

たらい回し事件

藤本 真也(法) 千葉県 習志野市

私は24歳で司法書士を開業して、ちょうど28年になります。28年もやっていると、変則な事件も取り扱うことがあります。

私の事務所はよほどのことがなければ、司法書士の業務範囲内の事件を断ることはありません。割りの悪い仕事もあります。最近では司法書士会の報酬規定が撤廃されたこともあり、面倒な仕事は手間に見合った報酬を取ることができのですが、

数年前までは全国一律の硬直した報酬しか頂くことができませんでした。そのために、面倒な仕事は受託しない事務所もたくさんあり、そういう事務所からの紹介や、たらい回しにあつた事件がほとんど私の事務所にきたので、開業当初から仕事に不自

由しませんでした。代わりに調べもので眠れぬ夜を過していました。

そういう事件に多いのは相続です。相続は「一般にはそんなに難しくはないのですが、多数の地域住民の共有地などが、明治初期から相続さ

れないまま放置されていることが多く、登記名義人が皆「〇〇左衛門」などで当座旧民法の相続です。それでも住所が登記されていれば、それ程困難ではないのですが、住所もなく50人から100人の名前だけがずらずらと登記簿の表題部に書かれているだけで、その人間がどこの誰なのか特定しなければ当座相続人もわからず、手続きもできません。中にはその名前さえなく「〇〇兵衛他65名」などの登記しかないものもあります。

アテンド無し出張

木村 真(法) 埼玉県 蓮田市

今から30年余り、大学4年の秋、司法試験も落ち就職先も決まり、ヨーロッパを40日間スーツケース一つ持って放浪してきました。今で言うバックパーカーというところですね。船で横浜からナホトカ、ナホトカからハバロフスクは列車、ハバロフスクから飛行機でモスクワ経由でストックホルムへ行き、そこからヨーロッパをユーレルバスで気ままな列車の旅をしました。

何の計画もなく気が向いた国に行き、毎日が新しい経験の連続でした。国から国の移動など何ら苦にはなら

なくなりました。

それから30年目、昨年の7月に、突然タイの出張が入りました。通常はアテンドが付いたりしますが、私は一人で行くことにしました。バンコックには現地法人の子会社があり、バンコックに着きさえすれば何とかになりました。それから12月まで4回バンコックに行きました。最後はクリスマスで、現地法人の日本人スタッフは皆忙しく、私一人でタクシーを使って仕事をしました。

今年の7月、中国武漢の出張が入りました。社内の皆は、北京での乗換えが大変だから一人は無理だとの意見でした。でも30年前の経験が生かされると思い、大冒険をしました。武漢には2か月で3度行きましたが、北京から武漢に行く飛行機が、武漢近くで機体の故障で北京に戻り、4時間ほど香港で待たされました。中国語は全く分かりませんが、英語が分かるお婆さんと知り合い、アナウンスの内容を覚えてもらいました。武漢でも空いた時間一人で街を散策しました。まさか30年後に同じ経験をするとはいけませんでした。

お散歩カメラ

篠原 民雄 (法) 東京都
日野市

趣味の話。皆さんも何か趣味をお持ちのことと思います。何もないと定年後が寂しいですよ。私はといえば写真撮影がそれなんです。何を撮影しているのかといえば、街角風景が大部分です。懐かしき駿河台校

舎の写真も多数撮影したのですが、引越しの時に他の写真をまとめて全部紛失してしまいました。

写真を手軽に楽しむには、デジカメという手もありますよね。フィルム代や現像代が要らないから安いとよく言われますが、よれよれも撮ったその日に(その場でも)見られるというほうがメリットだと思います。失敗とわかれれば、すぐ撮り直せませうし。でも、生活のかかっているプロでない限り、その場でチェックなんかしませんよね。

フィルムカメラと比べると、1本36枚という制約ではないため、撮りまくったら80枚で媒体に書き込めなかった、という失敗も経験しました。そのうち、写真屋さんに現像を頼みに行く方が変人になったりして……

お散歩カメラという分野(?)もありません。散歩の時に何気なく見過ごしている近所風景でも、撮影を意識すると視線の位置(高い、低い、近い、遠い、右側、左側)を変えて「見る」ように、自然に体が動きます。すると今まで見ようとしなかったモノや気付かなかったことが気になります。赤瀬川源平さんや南仲坊さんの「路上観察学」は、「おかしなモノの発見」をテーマにしておりますが、おもしろい着想と鋭い観察眼でニヤリとさせられます。

皆さんも、戸棚の奥にしまい込んだカメラを持って、近所散歩から始めてみませんか? でも、挙動不審者と疑われないようご注意ください。

自転車修理

益田 耕一 (法) 東京都
港区

突然ですが、日本の自転車保有台数は何台だかご存知ですか。少々古いデータ(98年)ですが、7千3百万台で、世界第3位だそうです。ちなみに第1位は中国の4億5千万台(92年)、第2位はアメリカで1億2千万台(98年)だそうです。

どつりで、街中特に駅前なんかには、自転車が増えています。自転車公害などと言われて、行政からは目の敵のように扱われています。本来自転車は、環境に優しい乗り物で、スポーツとしても有酸素運動として非常に体に良いとされています。

現在街中に溢れている自転車の大部分は、1万円前後です。なにしろスパーの特売では6千円の自転車があるというのですから、もはや自転車は雑貨品に成り下がってしまった感じがします。バスの定期代より安いというわけで、誰もが使い捨て感覚になり、盗まれてもあまり気にせず、盗む方も罪悪感がないという有様です。

前置きが長くなりましたが、僕は若い頃はスポーツ車を乗り回して、サイクリストを自認していましたが、中年に達してからは、何時しかサイクリングから遠ざかってしまいました。それでも、自転車を組み立てたり、修理したりするのは好きで、今でも近所の子供や主婦から頼まれて

箱詰めの自転車を仕入れて組み立ててあげたり、パンク修理やタイヤ交換などもお手のもので、町の自転車屋顔負けの腕前を誇っています(もし同期にプロの自転車屋さんがいたらこめんなさい。素人相手の大法螺ですから読み捨ててください)。

マックとマウス

柴田 明 (理工) 東京都
杉並区

4度目は、営業技術支援。アメリカ製国産化のためのバックアップや日本製品をオーストラリアやイタリアに売るための技術支援、多少英会話をやっている話す方はなんとか、FAXでのやり取りの方が大変でしたが、ぎこちない英文も3年ほどで大分上達しました。しかし、ここでも中国工場移転の話が、新しい事ができないならと遂にサラリーマンを辞める決意をしました。

49年に卒業し、最初、電気メーカーの研究部門で、コンピュータの周辺機器、光通信部品の研究開発を1年、その後、金属会社の研究所で光学結晶を用いた部品の研究。ここに移った時は周りが半導体やレーザー結晶の専門家、話している内容が判らずチンプンカンプン、2年程度でやっと理解できるようになりました。簡単に言うと、紐の先に小枝を結び雪の中に入るとだんだん雪の球が大きくなる現象を、温度や引き上げの速度を調整しながらコントロールする事だと納得。ここでは仕事より毎日が勉強で良かったが、上司との関係で退社。

約15年前、大手通信会社、公共の研究所の実験用機具や試作をする会社を起業し、出だし順調と思っていたら、設立2年後くらいからバブルが崩壊し年々仕事が不安定に。そんなある時、客先から納入品協会のコンピュータ化要求が。そのころはオフコンで伝票作業する時代、安くて数百万円。余裕がないので、会社を始めた時退職金で買ったNECの98で何とかと思ったが現在のように良いソフトがありませんでした。

3度目は電子部品の会社、以前と同様、研究開発の仕事が続けられると思っていたら、同僚達が製品のテストダウンのため、地方や海外工場に転勤し、落ち着いて研究開発できず転職。

しかし、近くの量販店の電気売場をうろついていた時、偶然目にしたのがマック。いじっていたら面白いし使えると思ひ購入。このマックで客先に出す書類や伝票、客先管理、図面を描いたり写真を加工したり、今ではホームページも、仕事の補助として使ってきたパソコンが、何時の間にか仕事の中心になっていました。私にとって色々な会社での技術開発、新事業立上げ経験とマックというパソコンに出会えたことが自分の今後自信を得たように思います。

友へのメッセージ

どなたにも、人生を長くやっていると何かをきっかけに転機が訪れると思う。その選択によって、その後の人生が大きく変わる人もいると思う。今回の私は7月の総会後の懇親会にて皆様の前でお話したように、組織の中で活動し、その成果として生活の糧を得ると言うスタイルから決別し、行政書士事務所開設を行い、その活動により得られる報酬で生計を立てる道を選んだ。給与生活者を30年弱経験したが、五十前後から今の自分（特に六十以降）を考え、何か自分自身でできる仕事を見出そうとした。



ならび、給与生活者よ!!

村岡 潤(経)

幸い49年白岡会会員の中で、増田さん、中山さん両行政書士を始め、弁護士、司法書士、税理士、社労士とそれぞれ立派に成功し、活躍されておられる方々を身近に感じ、自分が刺激されたと言っても過言ではない(単純と言われても致しかたないが)。

まわりでは五十も半ばにさしかかろうとし、気力、体力、脳細胞も衰退が始まっていて、また私生活では家のローン、子供も就学中等の背景があるにも拘らず、独立しようという決断は無謀であり、冒険主義だとの意見もあった。

一般論でいえば、五十を過ぎると守りの考えが働くようだ。自分自身、今までの仕事の延長線上での独立なら経験を生かせるかもしれないが、180度異なった分野では不安はないとはいえない。というより不安でいっぱいだった。

また私は法学部出身ではない。これから法律的センスを身に付けなければならぬ。このセンスは一朝一夕でクリアできるものではないが、訓練を積み重ねることによって可能になると思う。

自分が主役

私は行政書士への許認可申請を中心に諸手続きの代理を行う行政書士でなんとか生きていこうと決意した

のである。

自由業というのは自分で演出し、自分で演じることができ、会社では演じるのは本人だが、舞台は組織が作ってくれる。自由業ではそうは行かない。大変なのだ。すべてが自己責任なのだ。しかし、成果が得られたときの喜びは大きい。

このように考えるとファイトが湧き、若返った気がする。

49年白岡会にはお手本となる人が多数いるので、意見に耳を傾け、指導を仰いで一歩一歩確実に進歩したいと思っている。

同期の安藤正幸氏の言葉を借りれば、人生八十年、二十歳迄が準備期間とすれば、活躍できるのは六十年。今は、折り返し地点を少し過ぎたところである。五十二歳、されど青春を謳歌せん!



ラオケも忘れるほどの大盛況でした。

また、前回は雨の中でしたが今回は真夏日の下、同じ場所でも天候によって景色がこんなに違うものかと改めて実感しました。

山崎会長と事業部は「灯台下暗し」をテーマに、屋形船に代わる次回企画を検討中とのこと。改めてご案内いたしますが、多くの皆さんの参加を期待しております。(原 伸止)

納涼屋形船周遊

8月7日

今年の屋形船、天候に恵まれ波も穏やかでした。参加者は12家族16名、遠方からの出席は九州から中学生のお子さんとともに黒木さんご夫婦、広島からの黒石さん、名古屋から加納さんご夫婦、山崎司平さんご夫婦のご出席です。

黒木さんから熊本焼酎と饅頭

が、中島幹事長からはお酒の差入れがあり、一気に宴会になりました。

昨年は川べりに建っている会員の会社など外の景色を見ていましたが今年は皆お互いの話に夢中で、ゆっくりとした時間はありませんでした。それだけ皆さんの気心が知れてきたことだと思います。

宴たけなわ、そろそろカラオケに移ろうと思った矢先、船着場まで後10分。2時間半の周遊でしたが、アツという間に終わってしまいました。

単身赴任中の松平さんは下船後すぐに新潟のご実家へお帰りとのこと、お疲れ様でした。(山崎厚太)

前回はすでに満員になった屋形船でしたが、今回は申込の出足が遅く何人集まるか心配しておりました。でも蓋を開ければ16名の参加で、カ

事業部掲示板

新年会

今回は恒例となった、銀座の「Sunmi 高松」で行います。土曜日の午後のひと時、美味しい料理とお酒で友好を深めましょう。もちろん、二次会の用意もしております。

多数の会員の皆様参加をお待ちしております。ご夫婦でもどうぞ!!

日時 平成17年1月29日(土)

午後3時~5時

場所 Sunmi 高松

東京都中央区銀座6-3-9

TEL 03-5568-3300

会費 5千円

今後の予定

- ①お花見(4月上旬)
 - ②グルメの会(老舗めぐり)
 - ③映画鑑賞会
- 実施決定後、ホームページ「掲示板」に実施方法を掲出します。

※事業部の活動とは別に、皆さんの計画がありましたら、ホームページ「掲示板」を使って仲間集めをしてみませんか。

浅草食べ歩記

橋本哲郎 (理工)

秋の長雨で心配された天気もやや回復し、曇り空で肌寒さは感じましたが歩くには丁度良いくらいの気温でした。

10月16日、14時過ぎに松平さん、益田さん、大谷さん、石川さん、夫婦、中島さん、後藤さん、増田さん、山崎会長、幹事の橋本の10人が地下鉄浅草駅の改札口に集合。いよいよ食べ歩きスタートです。

隅田川にかかる言問橋を渡ると向島で、最初に訪れたのは大黒大と恵比寿神がまつられている三囲(みめぐり)神社です。創建は弘法大師とされ、これを再建する時に白狐が現れて地中から出てきた神像の回りを三回回った事から「みめぐり」の名が付けられたと言い伝えられております。本殿は安政時代の建築と伝えられ、無事に震災・戦災を免れたそうので、その前で最初の集合写真をパチリ。

次に目指すのは布袋尊がまつられている弘福寺。現在の建物は関東大震災後に建てられたそうですが、中国風の禅寺らしい雰囲気漂わせていました。すぐ隣が桜餅で有名な長命寺で、弁財天がまつられています。三代將軍家光が、鷹狩りの途中の腹痛を境内の井戸水で薬を服用し快癒したことから長命水の名をいただき、寺号も長命寺としたそうです。ただ、境内に幼稚園が併設され本堂もコン

クリート造りで、弘福寺を見た後だけにやや期待外れでした。写真も撮らずに裏手の桜餅屋に直行しました。

この桜餅は桜の葉二枚で巻かれており、餡の甘さと葉の塩辛さの微妙なバランスが楽しめるのですが、三枚とも取ってしまおう人、一枚だけ取って食べる人と食べ方はまちまちで赤い毛氈の上に腰掛けながら結構楽しんでいました。

次に道路を挟んで向かい側の「言問い団子」の店を訪れましたが、さすがに桜餅を食べた後なので、全員パスしました。

福祿寿がまつられている向島白花園への途中に行列のできる草餅屋さん(志満ん草餅「じまんくさもち」)があります。餡なしの草餅にきな粉と蜜を付けて食べると絶品だそうです。数名の方が御土産に買われました。

団子とびざん

向島白花園の余りにも小さな福祿寿のお堂と、花が散った後の萩のトンネルに少しガッカリしながらすぐ近くにある白髭神社に向かいました。七福神を設定するとき、白髭の神ということから選ばれたので、一般的な寿老人では無く「寿老神」としたそうです。

ここで記念写真を撮った時刻が3時30分。最後の多聞寺までは30分以

上かかるので、六福神で諦めて、メインの「駒形どぜう」目指し、桜橋経由で浅草駅方面に引き返ししました。結果的にはこれが正解で、「駒形どぜう」では待つことなく座れどぜう鍋と日本酒の熱燗で大いに盛り上がりました。

一次会予定の「松風」は人数が多いという理由で断られたので(雰囲気大切にしたい)、雷門で二次会から合流する場さんを待ち、11名全員で神谷バーへ繰り出しました。ここでも「デンキブラン」と「じゃがいも焼酎」で勝手に盛り上がってしまい、仕事でお疲れの場さんに気配りもせず申し訳ないことをしてしまいました。

最後に、増田事業部長の「東京にはまだまだ良い所があるはず。さがしてまた企画しよう」という言葉の後、記念撮影で解散。



楽苦我喜 小林隆宣 (経済)

台風がやたらと日本に来て凄まじい勢いで雨が降って、外国での災害のような光景を連日テレビで見せ付けられた。異常気象という言葉がすぐに浮かんだ。

日本がおかしいぞ。新潟では大地震が起き、いくつもの町や村が壊れた。日を追う毎にその被害の大きさが判って来た。人間の無力を痛感させられた。被害に遭われた多くの方々に心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を心からお祈りしたいと思う次第である。

私達は日ごろ、いつものように朝が来て、同じような一日が過ぎて、当たり前のようにまた新しい一日がやってくるものだと思っている。誰もが決してそれを疑うことはないのである。有り難さは失って、初めて思い知ることになるのが世の常のようだ。

有り難味の一つに「友」があるのではないか。昔から本当の友をつくるのであれば、「約せずして信あり」という言葉がある。たとえ口約束でも、あるいは酒宴の席の約束でも、約束に変わりはない。約束を守れない人は、友とするに足りないということだ。約束を守れることは友をつくることのようにある。

その点、我が49会は、まさに約せずして信ありと言えるのではないか。酒宴の席での一年後の約束を果たさんがために、同朋が集まってくるのだから、こんなに嬉しいことはない。そこには誓約書など存在しない。でもお知らせはあるか。

いづれにしろ、こうした友と飲む酒はきつと人生を豊にしてくれるに違いない。だって実に美味いじゃないか。三十年も前の姿かたちを想像するには難しいほど白髪頭や禿け頭が変わってはしまったが…。

再会し、ささやかながら華やかな宴会に入るや否や、たつた三杯の酒で耳まで赤くなって、唾も飛ばさんばかりに喋る声は喜びに満ちて、まるでしゃままる少年のよう…いやおっさんか。

たとえ暢気な奴だと言われても、また当たり前のような一日と本当の友と酒が飲めることを信じていたものだ。もし出来るのであれば、誓約書が頂ければ安心でこんなに有難いことはないのだが…。



武夷山から

西湖へ

加藤正治(法)

10月の薄曇りの昼下がり、福蘭空港を飛び立った中国東方航空518便は1時間40分で上海浦東国際空港に着陸。巨大な空港施設に圧倒されながら、技術スタッフと共に到着ロビー18番出口に向かい、同行するK社のO嬢と合流。小雨降る上海南郊を眺めつつバスにて虹橋空港へ。

と「国賓が泊まる施設。この前、朱鎔基さんが来たよ」とのこと。地ビール「金古」(ジンクー)を飲みつつ遅い夕食を済ませる。

虹橋機場賓館にてお茶をしながら通訳の李女士と駐在員を待つ。全員が無事揃い、厦門航空8552便は夕闇の上海を後にして武夷山空港へ。日曜の夜にも関わらず、董事長自ら空港まで出迎えてもらい、宿泊先の武夷山荘へ。「初日から山荘泊りか!」と、一昔前の中国のイメージが払拭できずに、トイレレットペーパー1巻を鞆に潜ませていたが、聞く

2日目、周辺で仕事を終え、辛うじて明るさが残る夕刻に観光。武夷山は福建省西北部に位置し、九曲溪と三六峰を中心に、溪谷と奇岩が織りなす水墨画の世界。すべて遊覧するには4、5日を有するといわれ、世界自然遺産にもなっている。

また「岩茶」の産地で、中でも3本の木からしか採れないと言われる「武夷岩茶」は古くは皇帝献上茶として、近年では、鄧小平が毎年5百万円で購入し、愛飲していたとして有名なこと。晚餐は、蜂の子、マムシ酒などをいただく。

3日目午前、武夷山から厦門航空へ。中国東南部の経済特区貿易港アモイ(厦門)に行ってきた。気候は亜熱帯気候で冬でも二十度を下回らず、おまけに台風も地震も無い地域なので、言葉さえ通じれば生活するには持ってこいの街だ。市内にあるコロンブス島は海に囲まれた風光明媚な洋上の花園で、異国情緒あふれる海上リゾート地であり、十分楽しめることができた。

空と上海航空を乗り継ぎ、福建省の省都福州を経由して上海に戻る。福州空港も巨大な空港施設で、「最近の空港ビルは浦東空港と同じ設計で建設されている」との通訳嬢。上海の「裏市場」で買い物を楽しんだ後、混雑する市街を縫うように走って、慌ただしく特急に乗り込み杭州(ハンチョウ)へ。紹興酒と美味なる浙江料理をいただき、西湖畔に夜の散歩に出かける。

「天に極楽あり、地に蘇州、杭州あり」と歌われる景勝の地。湖畔がライトアップされ、幻想的な世界が展開。「西湖(シーフー)は最高!」と通訳に話しかけるが苦笑いされるだけ。デート中と思しき若者たちの邪魔をしないように退散。翠草朝、再び湖浜公園を訪れると、太極拳に勤しむ人々の姿。湖面や周囲の山々が朝日に輝き、「山紫水明」の世界が広がる。

編集 後記

アモイの余韻と災害

先般、中国東南部の経済特区貿易港アモイ(厦門)に行ってきた。気候は亜熱帯気候で冬でも二十度を下回らず、おまけに台風も地震も無い地域なので、言葉さえ通じれば生活するには持ってこいの街だ。市内にあるコロンブス島は海に囲まれた風光明媚な洋上の花園で、異国情緒あふれる海上リゾート地であり、十分楽しめることができた。

アモイの余韻を残して帰路に着くはずだったが、東シナ海上空ではすごい縦揺れに遭遇し、さすがに小生も気分が悪くなってしまった。帰国後、東北に向向いたときは、まともに台風に出会い、リンゴの落ちる光景を目の当たりにし、そして十月下旬に発生した新潟中越地震では土壁が剥がれ落ちる場面を体験し、自然災害の酷さを肌で感じた。

49年白門会の会員の中にも災害に遭われた方がいるでしょう。あらためてお見舞い申し上げます。今年には猛暑に始まり台風、地震と、異常現象が続きましたが、残す一ヶ月余何事もなく経過してくればと願うものです。小生も師走を前に、アモイの余韻を思い起こし、気分転換をはかっている今日この頃です。(千葉 幸嗣)

広告募集

この会報を作る費用を広告収入である程度賄う予定です。広告スペースを5千円で提供しますのでご協力お願い致します。原稿の版下があればそのまま使いますが、無ければ広告原稿を広報部で作成します。お申し込み、ご相談は事務局までご連絡ください。

会費の納入についてのお願い

中央大学49年白門会計担当
49年白門会は会費によって運営されています。未納入の方は、是非、会費を納めてくださるようお願いいたします。
年会費3,000円、入会金1,000円です。
なお納入方法は、下のいずれかをお選びください。
①郵便振替 (手数料は不要です)
振替口座番号「00180-3-196081」
口座名称 「49年白門会」
②銀行振込 (振込手数料が必要です)
銀行名 東京三菱銀行日野市役所支店 普通預金「0569115」
口座名 49年白門会 代表 山崎厚太

49年白門会連絡先・事務局
※住所・勤務先変更、メールアドレスの登録、新規会員紹介、お問い合わせ等、何でもご連絡ください。
※年2回発行するこの会報へ、広告の出稿、詩、俳句、エッセー等の原稿、企画案、ご意見をお寄せください。
49年白門会幹事長 中島章夫
東京都文京区春日1-13-27 電話 03-3817-1743
中央大学理工学部事務局 FAX 03-3814-0955

※「49年白門会」の連絡先・事務局が
変わりました。